（ 参 考 ）

2019年3月期　第１四半期連結決算概要

2018年 8月2日
三井化学株式会社

１．損益状況

（単位：億円）

		2018年3月期 第１四半期	2019年3月期 第１四半期	増　減	2018年 3月期実績	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) ２Ｑ累計	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) 通　期
売上高		3,090	3,563	473	13,285	7,250	14,900
営業利益		273	263	△ 10	1,035	470	1,060
経常利益		283	314	31	1,102	520	1,120
親会社株主に帰属する当期純利益		227	235	8	716	360	800
為替レート	円/US$	111	109	△ 2	111	110	108
国産ナフサ価格	円/KL	39,100	48,700	9,600	41,900	50,900	49,900

２．セグメント別 売上高・営業利益

・売上高

（単位：億円）

	2018年3月期 第１四半期	2019年3月期 第１四半期	増減 計	増減 数量差	増減 価格差	2018年 3月期実績	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) ２Ｑ累計	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) 通　期
モビリティ	777	973	196	143	53	3,310	1,930	3,880
ヘルスケア	342	362	20	16	4	1,391	730	1,500
ﾌｰﾄﾞ&ﾊﾟｯｹｰｼﾞﾝｸﾞ	458	475	17	8	9	1,958	1,000	2,100
基盤素材	1,453	1,701	248	77	171	6,377	3,470	7,170
その他	60	52	△ 8	－	△ 8	249	120	250
合計	3,090	3,563	473	244	229	13,285	7,250	14,900

・営業利益

（単位：億円）

	2018年3月期 第１四半期	2019年3月期 第１四半期	増減 計	増減 数量差	増減 交易条件	増減 固定費他	2018年 3月期実績	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) ２Ｑ累計	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) 通　期
モビリティ	115	108	△ 7	11	△ 5	△ 13	423	215	450
ヘルスケア	29	36	7	5	△ 2	4	108	55	130
ﾌｰﾄﾞ&ﾊﾟｯｹｰｼﾞﾝｸﾞ	46	33	△ 13	1	△ 3	△ 11	199	105	230
基盤素材	108	110	2	16	0	△ 14	389	140	330
その他	△ 7	△ 10	△ 3	－	－	△ 3	△ 9	0	0
全社費用等	△ 18	△ 14	4	－	－	4	△ 75	△ 45	△ 80
合計	273	263	△ 10	33	△ 10	△ 33	1,035	470	1,060

３．特別損益主要内訳

（単位：億円）

	2018年3月期 第１四半期	2019年3月期 第１四半期	増　減	2018年 3月期実績	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) ２Ｑ累計	2019年3月期 業績予想 (8/2発表値) 通　期
資産売却益	25	1	△ 24	36	1	1
固定資産処分・売却損	△ 0	△ 4	△ 4	△ 24	△ 29	△ 49
減損損失	－	－	－	△ 150	－	－
投資有価証券評価損	－	△ 2	△ 2	△ 51	△ 2	△ 2
その他	－	－	－	29	－	－
合計	25	△ 5	△ 30	△ 160	△ 30	△ 50

４．貸借対照表

（単位：億円）

	資産の部				負債及び純資産の部		
	2018/3末	2018/6末	増　減		2018/3末	2018/6末	増　減
流動資産	7,313	7,519	206	有利子負債	4,637	4,815	178
有形固定資産	4,329	4,325	△ 4	その他負債	3,804	3,727	△ 77
無形固定資産	315	308	△ 7	自己資本	5,116	5,257	141
投資等	2,356	2,388	32	非支配株主持分	756	741	△ 15
資産計	14,313	14,540	227	負債純資産計	14,313	14,540	227
				(NET D/Eﾚｼｵ)	(0.75)	(0.73)	(△ 0.02)

注：税効果会計基準改正の影響等により、2018年３月末の貸借対照表残高を組み替えております。

５．キャッシュ・フロー

（単位：億円）

	2018年3月期 第１四半期	2019年3月期 第１四半期	増　減	2018年 3月期実績	2019年3月期 業績予想 (5/15発表値)	
					２Ｑ累計	通　期
営業キャッシュ・フロー	221	255	34	827	620	1,050
投資キャッシュ・フロー	△ 91	△ 151	△ 60	△ 751	△ 450	△1,000
（フリーキャッシュ・フロー）	(130)	(104)	(△ 26)	(76)	(170)	(50)
財務キャッシュ・フロー	△ 224	44	268	△ 102	△ 170	△ 50
その他	2	3	1	△ 15	－	－
現預金等増減	△ 92	151	243	△ 41	0	0
現預金等残高	737	939	202	788		

2019年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2018年8月2日

上場会社名　三井化学株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4183　URL https://www.mitsuichem.com/jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）淡輪　敏
問合せ先責任者　（役職名）コーポレートコミュニケーション部長　（氏名）小久江　晴子　TEL 03-6253-2100
四半期報告書提出予定日　2018年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	356,263	15.3	26,342	△3.4	31,415	11.0	23,473	3.4
2018年3月期第1四半期	309,018	5.2	27,257	6.8	28,292	21.4	22,708	40.1

（注）包括利益　2019年3月期第1四半期　25,652百万円　（△11.5%）　2018年3月期第1四半期　28,998百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	118.14	―
2018年3月期第1四半期	113.50	―

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,453,975	599,778	36.2
2018年3月期	1,431,309	587,222	35.7

（参考）自己資本　2019年3月期第1四半期　525,696百万円　2018年3月期　511,586百万円

税効果会計基準改正の影響等により、2018年3月期の連結財政状態の各数値を組み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	―	9.00	―	45.00	―
2019年3月期	―				
2019年3月期（予想）		50.00	―	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「ー」として記載しております。

3. 2019年 3月期の連結業績予想（2018年 4月 1日～2019年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	725,000	16.8	47,000	△2.6	52,000	4.1	36,000	△5.7	181.19
通期	1,490,000	12.2	106,000	2.4	112,000	1.6	80,000	11.8	402.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、［添付資料］9ページ「2．四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、［添付資料］9ページ「2．四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	204,454,615 株	2018年3月期	204,454,615 株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	5,769,093 株	2018年3月期	5,766,674 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	198,686,437 株	2018年3月期1Q	200,063,352 株

（注）当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、［添付資料］4ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料の目次】

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１） 経営成績に関する説明 …… 2
（２） 財政状態に関する説明 …… 3
（３） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１） 四半期連結貸借対照表 …… 5
（２） 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３） 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（会計方針の変更） …… 9
（追加情報） …… 9
（セグメント情報） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

（全般的状況）

当第１四半期連結累計期間(2018年４月１日～2018年６月30日の３ヶ月間。以下「当四半期」といいます。)における事業環境は、米国での景気回復が継続した一方、米国の通商政策や地政学的なリスクなど、世界経済の変動に留意すべき状況が継続しました。日本においては、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益の継続により、緩やかな回復基調が継続しました。

このような情勢のもとで、当社グループの当四半期の業績は以下のとおりとなりました。

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当四半期	3,563	263	314	235
前年同四半期	3,090	273	283	227
増減額	473	△10	31	8
増減率(%)	15.3%	△3.4%	11.0%	3.4%

売上高は、前年同四半期に比べ473億円増（15.3%増）の3,563億円となりました。これは、販売が堅調に推移したことに加え、ナフサなどの原燃料価格上昇に伴う販売価格上昇の影響等があったことによるものです。

営業利益は、前年同四半期に比べ10億円減（3.4%減）の263億円となりました。これは、販売は堅調に推移したものの、交易条件の悪化や固定費の増加等によるものです。

経常利益は、前年同四半期に比べ31億円増（11.0%増）の314億円となりました。これは、持分法投資利益の増加や為替差損益の改善の影響があったことなどによるものです。

特別損益は、前年同四半期に比べ資産売却益が減少したこと等により、５億円の損失となりました。

以上により、**税金等調整前四半期純利益**は、前年同四半期に比べ１億円増（0.3%増)の309億円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ８億円増（3.4%増）の235億円となり、１株当たり四半期純利益金額は118.14円となりました。

当四半期のセグメント別の状況は、次のとおりです。

（モビリティ）

当セグメントの売上高は、前年同四半期に比べ196億円増の973億円、売上高全体に占める割合は27%となりました。一方、営業利益は、販売数量が拡大しましたが、原料価格上昇及び固定費の増加により、前年同四半期に比べ７億円減の108億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・減益となりました。

自動車部品及び樹脂改質材用途を中心とする**エラストマー**は、堅調な需要に的確に対応しましたが、原料価格上昇の影響を受けました。

機能性コンパウンド製品は、主にアジア、欧州での堅調な需要に的確に対応しました。

ＩＣＴ（情報通信技術）関連用途を中心とする**機能性ポリマー**は、販売が堅調に推移しました。

海外**ポリプロピレン・コンパウンド**事業は、アジアを中心とした自動車生産台数の増加に的確に対応しました。

2018年１月に株式会社アーク及びその企業グループを連結子会社とし、これらの会社の売上高、利益等を「**ソリューション**事業」として、連結しております。

（ヘルスケア）

当セグメントの売上高は、前年同四半期に比べ20億円増の362億円、売上高全体に占める割合は10%となりました。また、営業利益は、原料価格上昇の影響があったものの、総じて堅調な販売により、前年同四半期に比べ7億円増の36億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ビジョンケア材料のメガネレンズ用材料は、販売が堅調に推移しました。

不織布は、販売が安定的に推移しました。

歯科材料は、販売が安定的に推移しました。

（フード＆パッケージング）

当セグメントの売上高は、前年同四半期に比べ17億円増の475億円、売上高全体に占める割合は13%となりました。一方、営業利益は、販売は総じて堅調に推移しましたが、原料価格上昇及び固定費の増加により、前年同四半期に比べ13億円減の33億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・減益となりました。

コーティング・機能材は、販売が堅調に推移しましたが、原料価格上昇等の影響を受けました。

機能性フィルム・シートは、原料価格上昇の影響があったものの、総じて堅調な販売となりました。

農薬は、販売が堅調に推移しましたが、固定費が増加しました。

（基盤素材）

当セグメントの売上高は、前年同四半期に比べ248億円増の1,701億円、売上高全体に占める割合は48%となりました。また、営業利益は、堅調な国内需要の影響及び市況の上昇により、前年同四半期に比べ2億円増の110億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ナフサクラッカーの稼働率は、前年同四半期並の高水準で推移しました。また、**ポリエチレン**及び**ポリプロピレン**は、国内需要を背景に販売が堅調に推移しました。

フェノールは、前年同四半期を上回る水準で海外市況は推移し、需要も堅調に推移しました。

（その他）

当セグメントの売上高は、前年同四半期に比べ8億円減の 52 億円、売上高全体に占める割合は2%となりました。また、営業損失は、前年同四半期に比べ3億円増の10億円の損失となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債、純資産の状況）

当四半期末の**総資産**は、前期末に比べ227億円増の1兆4,540億円となりました。

当四半期末の**負債**は、前期末に比べ101億円増の8,542億円となりました。また、**有利子負債**は178億円増の 4,815億円となりました。この結果、総資産に対する有利子負債の比率は前期末に比べ0.7ポイント増の33.1%となりました。

当四半期末の**純資産**は、前期末に比べ126億円増の5,998億円となり、**自己資本比率**は前期末に比べ0.5ポイント増の36.2%となりました。

以上により、当期末の**ネットD／Eレシオ（ネット有利子負債（有利子負債－現預金・長期性預金）／自己資本）**は、前期末に比べ0.02ポイント減の0.73となりました。

なお、税効果会計基準改正の影響等により前期末の連結貸借対照表残高を組み替えており、組み替え後の数値で前期末比較を行っております。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

（業績の見通し）

業績予想の修正にあたり、第２四半期連結累計期間の為替レートは110円／＄、国産ナフサ価格は50,900円／KL、通期の為替レートは108円／＄、及び国産ナフサ価格は49,900円／KLを前提としております。

第２四半期連結累計期間につきましては、ナフサなどの原燃料価格上昇に伴う販売価格上昇等により、モビリティ、基盤素材の各セグメントにおいて売上高は増加する見込みです。

したがって、第２四半期連結累計期間の売上高に加えて、通期の売上高につきましても、前回発表予想値から増加する見込みです。

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第２四半期連結累計期間	7,250	470	520	360
通期	14,900	1,060	1,120	800

（セグメント別の見通し）

セグメント別の見通しは、以下のとおりであります。

（単位：億円）

	売上高						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
第２四半期連結累計期間	1,930	730	1,000	3,470	120	－	7,250
通期	3,880	1,500	2,100	7,170	250	－	14,900

（単位：億円）

	営業利益						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
第２四半期連結累計期間	215	55	105	140	0	△45	470
通期	450	130	230	330	0	△80	1,060

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2018年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,209	95,255
受取手形及び売掛金	306,899	301,700
たな卸資産	274,342	285,561
未収入金	60,356	58,735
その他	10,193	11,276
貸倒引当金	△673	△661
流動資産合計	731,326	751,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	343,555	345,322
減価償却累計額	△236,725	△239,026
建物及び構築物（純額）	106,830	106,296
機械装置及び運搬具	997,563	1,001,091
減価償却累計額	△865,884	△871,299
機械装置及び運搬具（純額）	131,679	129,792
土地	159,018	158,989
建設仮勘定	20,462	22,988
その他	76,136	76,395
減価償却累計額	△61,217	△61,938
その他（純額）	14,919	14,457
有形固定資産合計	432,908	432,522
無形固定資産		
のれん	5,684	5,534
その他	25,792	25,250
無形固定資産合計	31,476	30,784
投資その他の資産		
投資有価証券	159,428	160,183
退職給付に係る資産	41,549	42,748
繰延税金資産	10,673	10,999
その他	26,369	27,422
貸倒引当金	△2,420	△2,549
投資その他の資産合計	235,599	238,803
固定資産合計	699,983	702,109
資産合計	1,431,309	1,453,975

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2018年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,179	164,180
短期借入金	94,348	97,612
1年内返済予定の長期借入金	24,834	14,886
コマーシャル・ペーパー	20,000	10,000
1年内償還予定の社債	15,426	15,426
未払金	69,299	60,159
未払法人税等	7,956	6,178
役員賞与引当金	158	65
修繕引当金	13,585	16,245
その他	35,320	33,889
流動負債合計	443,105	418,640
固定負債		
社債	31,864	66,793
長期借入金	274,099	273,709
繰延税金負債	13,240	13,979
役員退職慰労引当金	250	203
修繕引当金	2,880	2,746
環境対策引当金	675	658
退職給付に係る負債	55,220	55,036
資産除去債務	4,330	4,397
その他	18,424	18,036
固定負債合計	400,982	435,557
負債合計	844,087	854,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	125,125	125,125
資本剰余金	89,327	89,327
利益剰余金	291,000	305,531
自己株式	△19,842	△19,850
株主資本合計	485,610	500,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,558	26,652
繰延ヘッジ損益	△16	△4
為替換算調整勘定	5,037	3,958
退職給付に係る調整累計額	△5,603	△5,043
その他の包括利益累計額合計	25,976	25,563
非支配株主持分	75,636	74,082
純資産合計	587,222	599,778
負債純資産合計	1,431,309	1,453,975

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2017年４月１日 至　2017年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年６月30日）
売上高	309,018	356,263
売上原価	233,202	275,550
売上総利益	75,816	80,713
販売費及び一般管理費	48,559	54,371
営業利益	27,257	26,342
営業外収益		
受取利息	258	444
受取配当金	761	1,124
持分法による投資利益	1,715	4,511
為替差益	－	627
その他	571	674
営業外収益合計	3,305	7,380
営業外費用		
支払利息	1,366	1,395
為替差損	26	－
その他	878	912
営業外費用合計	2,270	2,307
経常利益	28,292	31,415
特別利益		
固定資産売却益	2,519	22
投資有価証券売却益	－	27
特別利益合計	2,519	49
特別損失		
固定資産処分損	21	411
固定資産売却損	1	4
投資有価証券評価損	－	168
特別損失合計	22	583
税金等調整前四半期純利益	30,789	30,881
法人税等	5,890	5,246
四半期純利益	24,899	25,635
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,191	2,162
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,708	23,473

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2017年４月１日 至　2017年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年６月30日）
四半期純利益	24,899	25,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	830	137
繰延ヘッジ損益	0	14
為替換算調整勘定	2,238	2,511
退職給付に係る調整額	353	567
持分法適用会社に対する持分相当額	678	△3,212
その他の包括利益合計	4,099	17
四半期包括利益	28,998	25,652
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,410	23,060
非支配株主に係る四半期包括利益	2,588	2,592

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

（「税効果会計に係る会計基準の適用指針」の改正）

「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 28 号　平成 30 年２月 16 日）が改正され、当第１四半期連結会計期間の期首より適用しております。これに伴い、子会社株式等に係る将来加算一時差異について、予測可能な将来の期間に当該株式の売却等を行う意思がない場合を除き、繰延税金負債を計上する方法へ変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表は、長期繰延税金負債が 618 百万円減少、利益剰余金が 462 百万円増加、非支配株主持分が 156 百万円増加しております。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第 28 号　平成 30 年２月 16 日）等を当第１四半期連結会計期間の期首より適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報）

前第１四半期連結累計期間（自 2017 年４月１日　至 2017 年６月 30 日）

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	モビリティ	ヘルスケア	ﾌｰﾄﾞ＆ﾊﾟｯｹｰｼﾞﾝｸﾞ	基盤素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	77,729	34,186	45,796	145,292	303,003	6,015	309,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,555	787	230	15,949	20,521	12,763	33,284
計	81,284	34,973	46,026	161,241	323,524	18,778	342,302
セグメント利益又はセグメント損失（△）	11,540	2,911	4,589	10,754	29,794	△721	29,073

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	29,794
「その他」の区分の損失（△）	△721
セグメント間取引消去等	△60
全社費用等（注）	△1,756
四半期連結損益計算書の営業利益	27,257

（注）全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。

当第１四半期連結累計期間（自 2018 年４月１日　至 2018 年６月 30 日）

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	モビリティ	ヘルスケア	ﾌｰﾄﾞ＆ﾊﾟｯｹｰｼﾞﾝｸﾞ	基盤素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	97,261	36,165	47,480	170,084	350,990	5,273	356,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,798	876	263	18,911	22,848	13,745	36,593
計	100,059	37,041	47,743	188,995	373,838	19,018	392,856
セグメント利益又はセグメント損失（△）	10,759	3,613	3,328	10,975	28,675	△1,000	27,675

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	28,675
「その他」の区分の損失（△）	△1,000
セグメント間取引消去等	△47
全社費用等（注）	△1,286
四半期連結損益計算書の営業利益	26,342

（注）全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。